

ITR形 誘導形 時限 継電器

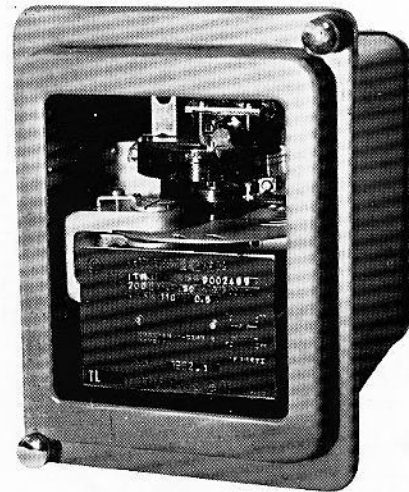
Type ITR Induction Type Timing Relay

本器は交流専用の誘導形時限継電器で、一般に主継電器の動作を受けて一定の時限を得るために使用するもので、比較的短時間でかつ時限のあまり正確さを必要としない場合に用います。

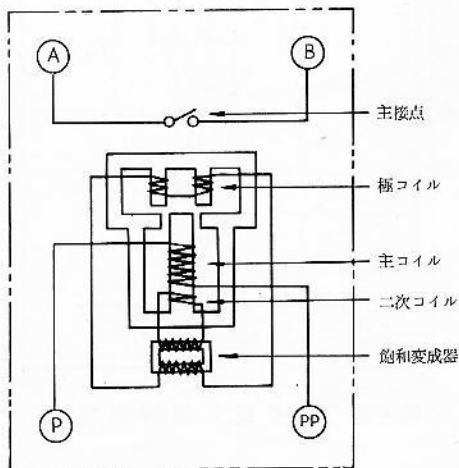
構造と動作

本器は変圧器式鉄心に主コイルと極コイルとを相対して巻き、これによつてできる移動磁界により渦電流が流れると、誘導円板が回転するという原理に基づいたものです。

すなわち規定の電圧を印加すると、円板は制御スプリングの力に打ち勝つて回転し、永久磁石による制動作用によつて一定時限の後、その接点を閉路します。



第1図 ITR形 誘導形時限継電器 (埋込形)



第2図 内部接続図 (裏面)

時限整定はレバーにより行ない、目盛板上において連続的に任意に調整することができます。なお、復帰の際も動作時とほぼ同等の時限が得られます。

本器は誘導形であるため、動作に機械的な衝撃を伴わず、また往復に時限を有するため、主継電器の接触時間に対し合理的な平均時間で動作するという、他の機械式時限継電器では得られない特徴をもっていますが、反面入力電圧の変動により多少の時限の変化はまぬがれえせんから、あまり厳密な時限を必要としないところに使用します。

接点回路は、主接点 1a を外部端子に引き出しており D.C 100 V 0.3 A の開閉容量があります。

定格 A.C 110 V, 整定範囲 0 ~ 5 秒可調整です。

ITR形 誘導形 時限 継電器 標準 定格表

形 式	定 格	整 定 範 囲	消 費 電 力	周 波 数	備 考
ITR	110 V	0 - 5 秒	110 V にて 15 VA	50 ~ または 60 ~	埋 込 形

- (注) 1. 重量は約 3.5 kg です。
2. 表面丸形、引出形も標準として製作しています。

ITR-B形 誘導形 時限 継電器

Type ITR-B Induction Type Timing Relay

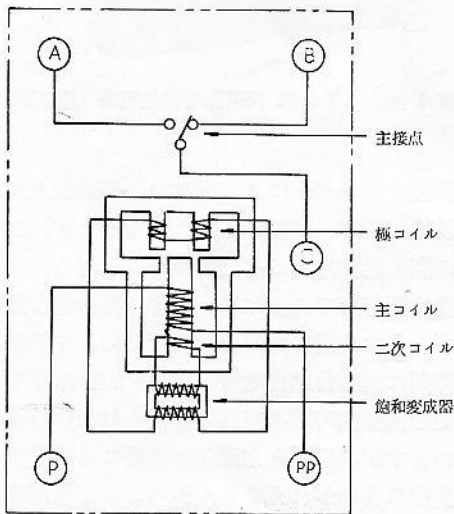
本器は ITR 形 と同じ動作機構を用いていますが、接点機構のみ特殊な構成になっています。

接点回路は第 3 図の内部接続図に示すように動作側、復帰側両方向の二重動作形になっており、一般に比較的短時間でかつ正確な時限を必要としない場合、特に繰り返し動作を必要とする制御回路に使用します。

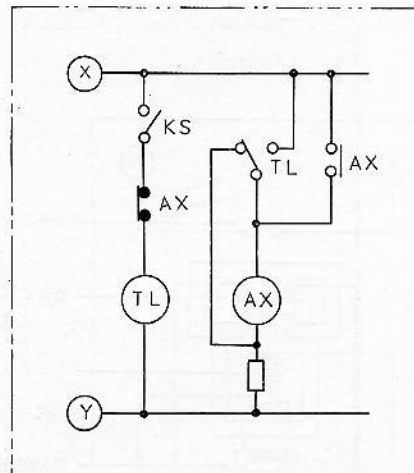
繰り返し動作の一例を第 4 図に示しますが、KS

を閉路すれば時限継電器 TL は駆動され整定時間の後、補助継電器 AX が動作し、TL の励磁回路を断ちます。TL は復帰時も動作時とほぼ同等の時限を有しており、復帰側の接点を閉路すれば AX の動作コイルは短絡されて復帰し、再び TL の励磁回路を形成し駆動されます。このようにして一定周期の繰り返し動作を行なわせることができます。

なお、時限整定範囲は 0 ～ 3 秒可調整です。



第 3 図 内部接続図(裏面)



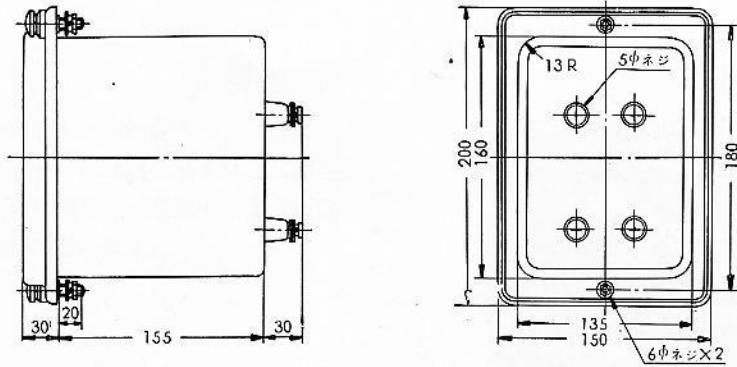
第 4 図 繰り返し動作回路図

ITR-B形 誘導形 時限 継電器 標準 定格表

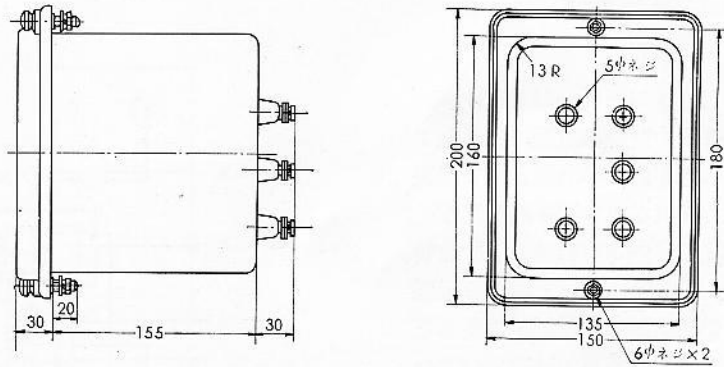
形 式	定 格	整 定 範 囲	消 費 電 力	周 波 数	備 考
ITR-B	110 V	0 - 3 秒	110 V にて 15 VA	50 ~ または 60 ~	埋 込 形

- (注) 1. 重量は約 3.9 kg です。
2. 表面丸形も標準として製作しています。

外形寸法



第5図 ITR形 継電器外形寸法図(埋込形)



第6図 ITR-B形 継電器外形寸法図(埋込形)

—ご注文に際しては次の事項をご指定下さい—

1. 形 状：埋込形、引出形、表面丸形の別
2. 用 途：使用回路と ITR、ITR-B の別
3. 周 波 数：50、60～ の別
4. そ の 他：標準外の仕様がある場合